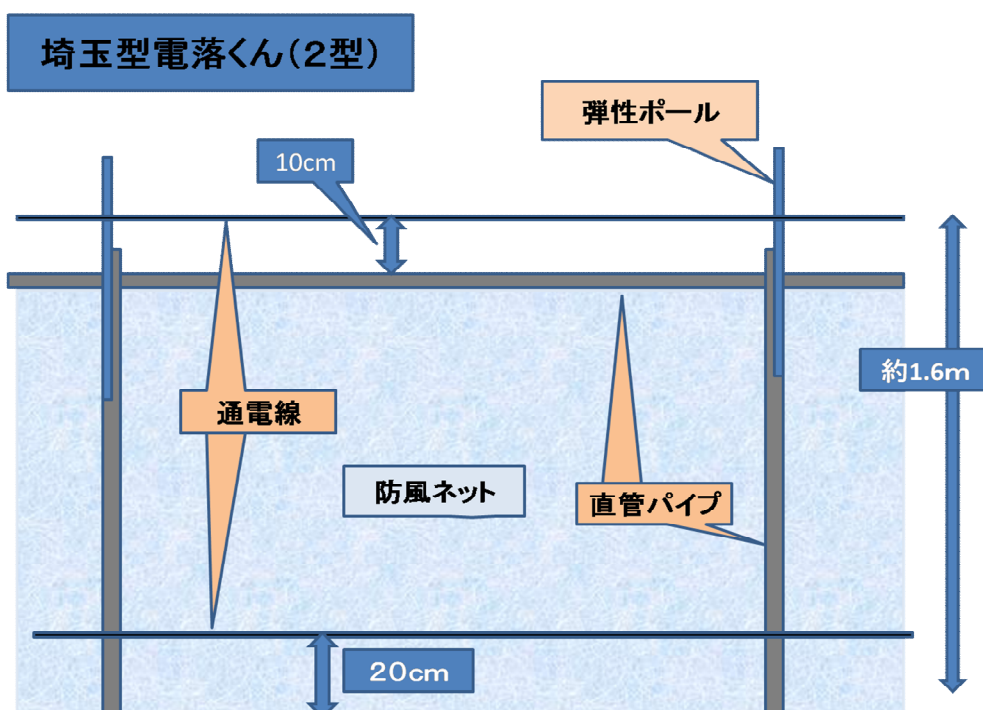


埼玉型電落くん（2型）で野生獣から畑を守る！

埼玉県が開発した獣害防止柵「白落（はくらく）くん」を改良し、サル、イノシシ、シカ、ハクビシン、アライグマ、タヌキなどいろいろな野生動物に効果がある電気柵です。埼玉型電落くん（2型）の特徴は、①裾を押さえたネット、②爪や歯が入らない丈夫なネット、③電気によるショックです。

2型も1型と同じようにネットの裾がしっかり押さえてあるため、野生動物が畑に入ろうとしても下から入ることができません。ネットは丈夫で破られにくい「防風ネット」を使い、たるみなく張ってあるので、動物の爪や歯が入らず柱をよじ登って中に入るのが難しくなります。もし登れても、上部には通電させているため電気によるショックで侵入できない構造になっています。イノシシなどの被害が多い畑では、下にも通電させて防ぎます。



シイタケほ場
H23.2.8設置

